



鈴鹿市立愛宕小学校

学校だより

令和3年1月26日 No. 15

【教育目標】
知・徳・体の
調和がとれ
主体的・協働的に
行動できる
児童の育成

3学期が始まりました！ 一年の“まとめ”のとき

令和3年が幕を開けました。そして、3学期が始まりました。

3学期は、一年のまとめの時期、それは4月から始まる新しい学年に向けて力をつける時期であることも意味します。短い期間ではありますが、一日一日を大切に、仲間とともに充実した時を過ごしてほしいと願っています。

始業式は、感染症対策の一環として、2学期の終業式と同様にリモート形式で行い、スタジオとなる校長室から各教室に映像を流しました。

始業式では、「こうなりたい！」「ここに気をつけたい」など、自分の“目標”をしっかりと決めて、それに向かって努力できる人になってほしいと伝えました。「一年の計は元旦にあり」とも言われるように、始まりのときは、目標を決め、新しい自分を目指す絶好の機会、ぜひこの機会を生かしてほしいと思います。

また、各担当教員からも学期始めにあたって話がありました。生徒指導担当からは「すみずみまできれいに掃除することを意識しよう。そうじ名人をめざそう」、学習担当からは「忘れ物をなくし準備を整え、学習に集中して取り組める環境をつくろう。家庭学習を大切にしよう」、人権担当からは「『ありがとう・だいじょうぶ？・ごめんなさい』（あ・た・ご）の言葉を大事にしよう」など、3学期に心がけてほしいことを伝えました。子どもたちは、スクリーンに集中し、話に耳を傾けていました。

その後、各クラスでは、さっそく各自で目標を決め、掲示する姿がありました。子どもたちは、心新たに3学期のスタートを切っています。ご家庭でも、お子様の目標を応援していただけたら、ありがたいです。

保護者・地域の皆様、昨年もたくさんのご理解とご協力をいただき、心より感謝しております。3学期も、職員一同一枚岩となり、心を込めて教育活動に取り組んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。



どのクラスでも、子どもたちは真剣なまなざしでスクリーンを見つめ、話に集中していました。



各教室に、3学期の目標が掲示されました。



5年生 ^{おごそ} 厳かに“書き初め大会”を行いました

1月12日(火)、5年生が体育館において、人との距離を十分に取り、書き初めを行いました。会場には琴の音が心地よく響き、話し声一つ聞こえない落ち着いた厳かな雰囲気の中、子どもたちは「強い決意」という文字を、何枚も練習しました。そして、自分が書いた最高の一枚を提出しました。見学していたこちらの身も引き締まる、年の初めにふさわしい行事となりました。

子どもたちの力作は、教室に飾られています。



引き続き、感染症対策へのご協力をお願いします

1月に入り、国の緊急事態宣言を受けた11の都府県において、いろいろな措置が講じられているところです。また、三重県では県独自の緊急警戒宣言が発出され(2月7日まで)、知事から感染拡大防止に向けた呼びかけがありました。鈴鹿市においても予断を許さない状況が続いております。

学校でも、引き続き、でき得る限りの対策に取り組み、子どもたちの教育を受ける権利を保障できるよう努めてまいります。ちなみに、例年であればインフルエンザが猛威を振るうこの時期ですが、今年は国全体で感染症対策を進めているからでしょうか、本校でもインフルエンザの報告はありません。

ご家庭におかれましても、お子様の、そしてご家族のかけがえのない命と健康を守るため、改めて感染症対策(手洗い・マスク着用・体温確認・換気・三密を避ける等)へのご協力を何卒よろしくをお願いします。

- ご家族が濃厚接触者や接触者となる等でPCR検査を受けることになった場合は、直ちに学校へ連絡をお願いします。
- 感染症への偏見・差別等や個人情報の保護についても、一人ひとりの人権を尊重できるご配慮をお願いします。
三重県PTA連合会からも、このことに関するクリアファイルが本日配付されます。
- 授業参観につきましては、3学期も開催しない方向で考えております。何卒ご理解くださいますようお願いいたします。



これが、三重県PTA連合会から配付されるクリアファイルになります。